

向日葵

第27号



相生高校 HP

～強く明るく前向きに～

「とんだ夏休み」

2組担任 赤松 由立佳

今年の夏、私はある探究をしました。テーマは「生徒の数学の学力をあげるには？」。そして一つの仮説を立てました。「私と勝負をしたら生徒の夏休み明けの実力考査の点数は高くなるのではないか」。ということで夏季補習最終日、勢い任せで2組に「夏休み明けの数学の実力考査で勝負しよう」と持ち掛けました。

実は私は学生時代、数学が大の苦手度々先生に呼び出され補習を受けていたので、こんな約束をしてすぐに後悔しました。しかし一応プライドがあるので負けられない。10数年ぶりに数学の問題集（誰かが2組の教室に置きっぱなしにしていた4プロセスや夏休みの問題集）を開きました。「こんなこと、学生時代にやったっけ？」と思うような内容ばかりで、もはや未知の世界でした。新しいことを学ぶというのは、しんどくもあり少し楽しくもありました。

夏休みも終わりが見えてくると間に合わないのではないかと不安になり、友達と会う予定を「数学の勉強をしないといけないから」と断って友達に「？」と思われたり、Σに追いかける夢を見たりもしました。

考査の結果や探究の実験結果についてはここで書くことは控えますが、久々に何かに向けて頑張ったり追われたりする感覚を味わって学生の頃を思い出しました。あの頃にこれくらい危機感をもって頑張っていればなあ…。みなさんがうらやましい！いつになく充実はしていましたが、二度と軽々しくこんな約束はしないでおうと心に誓った夏休みでした笑。

～私の夏休み 報告編パートII～

動き出そうと目標掲げたこの夏休み。みなさんそれぞれ動き出したようですね！！自分自身の未来に向かって動き出した第一歩。ぜひその一歩を大切に。そしてその歩みを止めないで。前進、継続あるのみ！(^)！

「西オーストラリア語学研修」

3組 女子

一番思い出に残っているのは、現地の学生との日本語交流会です。相手の方が日本のことを知ってくれていたのも、とても盛り上がった交流会となりました。授業では、先生がホワイトボードに書く言葉もすべて英語なので、分からない内容がたくさんあったけれど、問題を解いたり、オーストラリアの街や動物についてまとめ、発表をすることができました。オーストラリアについて深く知ることができ、また一緒に行った他校の生徒とも仲良くなれて楽しかったです。ホームステイは仲のいいご夫婦の家にお世話になりました。料理がとても上手でご飯が美味しかったです！たくさん話をする中で、話の内容を理解していなかったら、わかりやすく教えてくれ、オーストラリアのことをより深く知ることができました。またいっしょに「いただきます」や、寝る前は「おやすみ」と言ってくれて、本当の家族のようでした。多くのことを学ぶことができ、とても良い経験になりました。参加させてくれた家族にもあらためて感謝しています。



「西オーストラリア語学研修」

3組 女子

最初は、CAさんと受け答えするだけでもおどおどしてしまい、人と英語で話せるのかなととても不安になりました。しかし、ホストファミリーや、現地の人がとても親切だったので、安心して生活できました。ホストファミリーは聞き取りやすいようにゆっくり話してくれたり、オーストラリアの都市や動物、文化についてたくさん教えてくれたりしました。また、私たちはバスや電車を使って学校に行きましたが、バスがたくさんあってどれに乗ったらいいのかわからないときにバスの運転手さんが丁寧に教えてくれました。英語が下手でも、伝えようとすることが大切なんだと気づくことができました。様々な国籍の人と話したり、刑務所や海洋博物館に行ったり、オーストラリアの文化や自然について学んだり、いろんなことを経験できました。



「県庁インターンシップに参加して」 私は8月24日～28日まで、県庁インターンシップ生として、ホテル北野プラザ六甲荘で実習を行いました。ホテルでは、客室のセッティングやレストラン・フロント業務などを実際に経験して学ばせていただきました。また、教育委員会に出向き、六甲荘の宣伝をしに行きました。そこでは、色々な人と名刺交換をしたり、さまざまなお話をさせてもらえました。この県庁インターンシップを通して、仕事する大変さや辛さだけでなく、人とつながることの楽しさ、誰かを笑顔にする達成感を得ることができ、充実した実習を行うことができました。	4組 女子
「こどもフェスティバルneo」 今回のボランティア活動では、子どもたちと一緒にボードゲームをしたり、ゲームの細かいルールをわかりやすく説明したりしました。最初は子どもたちと上手く話せるか少し不安でしたが、一緒にゲームをするうちに自然と会話することが出来ました。また、困っている子どもたちを手伝ったりする中で、相手の様子を見ながら行動することの大切さも学びました。今回の経験を通して、積極的にボランティアに参加したいと思いました。	2組 女子
「こどもフェスティバルneoに参加して」 こどもフェスティバル neo のボランティアに参加して、普段とは違う環境の中で子ども達と関わることで、たくさんのことを学ぶことが出来ました。活動の中では、子どもたちが安心して楽しめるように声をかけたり、年齢によってゲームの理解度や楽しみ方が違ったので一人ひとりに合わせて説明したりすることの大切さを学ぶことが出来ました。今回の経験を通して、誰かを楽しませるためには、自分が楽しむだけでなく、相手の気持ちを考えて行動することの大切さを改めて感じる事ができました。	2組 女子
「聖マリア病院での看護体験」 私はこの夏休みに看護体験に行きました。将来は看護師になる夢があるので、この実習には大きな期待と不安がありました。始めはものすごく緊張していましたが、担当の看護師さんがすごく優しく接して下さったおかげで、楽しく看護体験ができました。体験内容は、施設内の見学、赤ちゃんの沐浴体験、血圧測定などでした。看護師の仕事は覚えることが多く、大変な仕事であると同時に責任あるやりがいある職業だと改めて感じました。そして、看護師になりたいという気持ちがさらに大きくなりました。実習させていただいたマリア病院のみなさん、ありがとうございました。	4組 女子
「看護体験」 今回の看護体験では、実際に看護師の制服を着せてもらうことができました。普段着ることができないものだったので、わくわくしました。体験では、バイタルサイン測定をしました。測定の仕方や日々のバイタルサインの結果によって患者さんの体調を把握することができることや、その必要性について教えていただきました。また患者さん一緒にレクリエーションを行い、実際に触れ合うことができました。この体験で、実際に看護師の方の仕事を間近で見たり、話を聞いたりすることで、看護師の仕事について学ぶことができ貴重な経験になりました。	4組 女子
「オープンキャンパスに参加して」 僕は夏休みに入る前からオープンキャンパスに参加し、全部で5つの大学のオープンキャンパスに足を運びました。各大学によってキャンパスや大学生の雰囲気、学び方の違いが実際に目で見ること、はっきりとわかりました。漠然としていた進路のイメージも、多くの大学を比べることで自分の学びたいことが明確になりました。大学生のいきいきとした姿を見て、大学生活への憧れが具体化したと感じました。オープンキャンパスに行ったこの経験を、これからの学習への大きな励みにして精いっぱい頑張っていこうと思います。	2組 男子

【体育大会について】

9月17日(木)に体育大会が開催される予定です(悪天候等による順延の場合は、翌9月18日)。保護者の方々の車でのご来校はできませんので、公共交通機関や近隣のコインパーキングなどをご利用くださいますようお願いいたします。生徒の頑張りをぜひ間近で応援してあげてください!!

*この日は食堂も営業しておりますので、ご利用ください。

